



コンバートEV 1時間ディスタンスチャレンジ

手作りのコンバートEV(電気自動車)による1時間ディスタンスチャレンジ。バッテリーの種類により鉛電池クラスとリチウムイオン電池クラスの2クラス設けます。クラス混合、ハンディ無しで走行します(表彰はクラス別に行います)。ドライバーの人数は無制限。地球温暖化クイズの結果を反映するなど、独自のルールを設けたEVによる新しいモータースポーツです。チャレンジ達成賞では、自らが設定した目標を達成できるかに挑戦します。チャレンジに成功したチームには、チャレンジ達成賞を差し上げます。

●トライアル内容

- ・1周2kmのサーキットを1時間で何周できるかを競います(クラス別)。
- ・チャレンジ達成賞を設けます。各チームはチャレンジ項目を申告します。自らが設定した目標を達成できるかにチャレンジします。
- ・1チームのドライバーは2名以上。ドライバーの人数は無制限です。
- ・ピットイン5回以上を義務づけます。ピットインの際に必ずドライバー交替をしてください(ピットイン時の停止義務時間はありません)。
- ・レース中のバッテリー交換、および充電は禁止(レース中以外でも許可のない充電は禁止)。
- ・レース前に「地球温暖化クイズ」を行います。不正解の場合は、周回数が減算されます。
- ・ピットはこれまでと同様にホームストレート上に設置します。

●参加車両

- ・コンバートEV(市販エンジン車をEV(電気自動車)に会員が自ら改造したもので、日本EVフェスティバルトライアル特別規則書に準拠した車両(2010年より改定)。
- ・バッテリーの種類により、鉛電池クラスとリチウムイオン電池クラス(鉛電池以外のバッテリー)の2クラス設けます。バッテリー搭載量、総電力量によるハンディは設けません。
- ・使用できるバッテリーは1セットのみ(レース中の交換、充電禁止)。
- ・車両重量は、コンバート前の車両重量の1.5倍までとします。

●エントラント(ドライバー)

- ・車両1台、ドライバー2名以上。ドライバー数は無制限。ドライバー代表者(=申込者)は、日本EVクラブ会員に限り、ドライバーは、普通免許所有者(フェスティバルなどEVレースの参加者、サーキット走行経験者がのぞましい)。サーキット走行未経験者には、当日、コースガイドを行う予定です。

●賞典

- ・ディスタンス賞:クラス別に周回数上位3位まで表彰
- ・チャレンジ達成賞:チャレンジ達成できたチームをすべて表彰
- ・いっぱい乗せたで賞:ドライバー人数(初乗りのみカウント)の最も多いチームを表彰
- ・ファステストラップ賞:クラス混合
- ・ベスト車検賞:仕上がりが優秀な車両を表彰

コンバートEVもERKも「チャレンジ達成賞」に挑戦!

何にチャレンジするかは自己申告! チャレンジを達成できたチームすべてを表彰!

例: 距離(周回数)トップにチャレンジ/周回数を自己申告し達成できるかチャレンジ/ドライバー12名以上乗せることにチャレンジ/ベスト車検賞に挑戦/車両製作協力者を全員乗せることにチャレンジ、など

ピットロードから観戦しよう

ピットロードが観客席&カフェに早変わり。ゆっくりEVフェスティバルをお楽しみください。

環境EXPO/ EV・エコカー試乗会

EVの最新情報と環境対応技術をテーマにしたブース。自動車メーカー・EV関連企業による、EV、エコカー、環境対応技術、次世代車等の最新技術に関する展示を行います。21世紀のモータリゼーションを拓く技術をご覧ください。各ブースのプレゼンテーションの時間も設けています。

2013年出展例: (株)東京アールアンドデー、トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、マツダ(株)、三菱自動車工業(株)、メルセデス・ベンツ日本(株)、(株)ユニバンス

◆EV・エコカー試乗会

メーカーEV・エコカーの試乗会を行います(サーキット同乗試乗会の予定)。

◆ベンチャーテント

環境対応技術開発に意欲的に取り組む、EVクラブ会員のベンチャー企業が出展。

◆支部テント

地方支部のテントを設け、独自の行動を紹介します。

エコカー試乗会

サーキットコースでエコカーに同乗試乗できる! ドライバーはモータージャーナリスト! エコカーの解説付き(同乗試乗のみ)

何でもEV展示&デモが楽しい!

ユニークで楽しいEVが登場。

何でもEV展示&デモンストレーション

レーシングEV、電気バイクなどアイデア満載のEVの展示&デモンストレーション。

●手作りEV展示&デモ

- ・デモンストレーション:ホームストレートを往復(コース1周は無し)。
- ・参加車両:EVに改造した乗物(カテゴリーは問わない)、市販EVなど電気の乗り物であれば出場可。ただし、コンバートEV、ERKのトライアルに参加しない個人所有のEVに限り、学生フォーミュラーEVも大歓迎です!
- ・エントラント:車両1台につき展示者兼デモ走行者1名(日本EVクラブ会員に限る)
- ・賞典:パフォーマンス賞

●レーシングEVデモ(招待チームのみ)

レーシングEVによる最高速デモ走行!



ERK 30分ディスタンスチャレンジ

手作りの電気レーシングカート(ERK)による30分ディスタンスチャレンジを行います。コンバートEV同様、ホームストレート上にピットを設けたコースで行います。バッテリーセット数は無制限(バッテリー交換時の停止時間制限はなし)、ドライバー人数も無制限。ERKもコンバートEVと同様に、チャレンジ達成賞を設けます。

●トライアル内容

<30分ディスタンスチャレンジ>

- ・1周2kmのサーキットを30分で何周できるかを競います(クラス別)。
- ・チャレンジ達成賞を設けます。各チームは、チャレンジ項目を申告します。自らが設定した目標を達成できるかにチャレンジします。
- ・1チームのドライバーは2名以上。ドライバー人数は無制限。
- ・ピットイン5回以上を義務づけます。ピットインの際に必ずドライバー交替をしてください(ピットイン時の停止義務時間はありません)。
- ・バッテリーセット数は無制限。バッテリー交換時の停止義務時間はありません。
- ・ピットはホームストレート上に設置します。

●参加車両

- ・ガソリンレーシングカートをEVに改造したもの。日本EVクラブERK車両規定(2011年クラス分け改定)に合致する車両。ERK1クラス(DCブラシモーター、鉛バッテリー定格電圧48V以下、モーターおよびコントローラーのメーカーの指定はなし) ERK2クラス(モーター自由、鉛バッテリー定格電圧72V以下) ERKリチウムイオンバッテリークラス(ERK1、ERK2以外)
- ・30分チャレンジで使用できるバッテリーの電力量は、無制限(バッテリー交換時の停止義務時間なし)。

●エントラント(ドライバー)

- ・車両1台、ドライバー2名以上。ドライバー数は無制限。ドライバー代表者(=申込者)は、日本EVクラブ会員に限り、ドライバーは、普通免許所有者。

●賞典

- ・ディスタンス賞:クラス別に周回数上位3位まで表彰
- ・チャレンジ達成賞:チャレンジ達成できたチームをすべて表彰
- ・いっぱい乗せたで賞:ドライバー人数(初乗りのみカウント)の最も多いチームを表彰
- ・ファステストラップ賞:30分ディスタンスチャレンジでのファステストラップ車両、クラス混合
- ・ベスト車検賞:仕上がりが優秀な車両を表彰

何でも0-200mタイムトライアル

ERK、コンバートEV、何でもEV展示参加車両はもちろん、自転車でも、三輪車でも? 何でも0-200mタイムトライアルを開催! 2台もしくは3台同時にスタート。ホームストレートを1コーナー側から、ゴールラインめざして疾走します! 各カテゴリーごとにトップタイムを表彰。 ※何でも0-200mタイムトライアルの参加募集はホームページでお知らせします(9月中旬ごろ)。

フェスティバル総合賞「あんたが大賞」

トライアルの成績、CO2排出量診断の成績、ボランティアポイント、エントリーから当日までのマナーポイントなどで優秀なチームを表彰! 来年のエントリーフィーが無料に!

20周年記念イベント

0-200mタイムトライアル

ホームストレートを逆走! 今年はコンバートEVも挑戦!

all EVパレード

全参加EV&PHVによるコース1周パレードでEVフェスティバルの20周年を締めくくります!

自動車メーカー製EVオーナーパレードラン

自動車メーカー製EVで来場したみなさんのパレードラン(コース1周します、先導車付き)。

- ・自動車メーカー製EVオーナーであればどなたでも参加できます(事前申込が必要です。当日の参加申し込みは受付できません)。

集まれ自動車メーカー製EV!

メーカー製EVオーナーがコース1周パレードします!

CO2排出量を診断しよう

自宅からEVフェスティバル会場までに排出したCO2を調べて、CO2排出の少ない交通方法について考えましょう。

20周年お楽しみ企画 計画中!

Reducing CO2 コーナー

今回もまたフェスティバルのメインテーマは、Reducing CO2です。地球温暖化を少しでも遅らせるために、ぜひCO2排出量削減に取り組んでください。Reducing CO2テントでは、恒例のCO2排出量診断を行います。ご自分のCO2排出量を知る良い機会です。CO2排出量診断は、自宅から会場に来るまでに排出したCO2を診断します。CO2排出量のカウントは、使う交通機関でそれぞれ係数が異なります。徒歩や自転車、EVはゼロです。ご自分のCO2排出量を知り、CO2排出の少ない交通方法について考えましょう。

◆全員参加CO2排出量診断コンテスト(見学者対象) 1人、1kmあたりのCO2排出量(移動距離の長短は関係なし)の低かった方を表彰します。

※すべての競技の詳細は、日本EVフェスティバルトライアル特別規則書に記載します。トライアル特別規則書は、エントリー申込者に配布します。 ※開催概要・参加要項の内容は、予告なく変更になる場合があります。